

「候補者集団形成」「選考」「フォロー」の3段階でみる『採用難時代』を乗り切るための採用戦略と実務ポイント

～ 近年必須の採用手法である「スカウト型」採用を徹底解説 ～

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2019年 9月 11日(水) 13:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

《開催にあたって》

近年、根本的な構造的「採用難時代」の影響で優秀人材を確保することが困難になっており、企業はこれまでの採用プロセスを見直し、時代に応じた改善を求められています。本講座では、現在主流となっている「スカウト型」採用をはじめとして、最新の採用手法を実務的な観点から詳解致します。また、面接担当者が陥りがちなポイントや内定辞退を最小限に留める効果的なフォローの手法も含め、採用に関する一連の流れを確認し、効果的な方策について実践的に解説いたします。

講師 株式会社人材研究所 代表取締役社長/組織人材コンサルタント 曾和利光氏

講師紹介
【略歴】1995年京都大学教育学部教育心理学科卒。同年(株)リクルート入社、人事部配属後、人事コンサルタント、人事部採用グループゼネラルマネージャー等を経験。その後ライフネット生命保険(株)、(株)オープンハウスで人事・採用部門の責任者を務め、主に採用・教育・組織開発の分野で実務やコンサルティングを経験。人事歴約20年、これまで面接した人数は2万人以上。2011年に(株)人事研究設立、代表取締役社長に就任。
【著書】『就活「後ろ倒し」の衝撃』(東洋経済新報社)、『「できる人事」と「ダメ人事」の習慣』(明日香出版社)、『知名度ゼロでも「この会社で働きたい」と思われる社長の採用ルール48』(共著、東洋経済新報社)、『人事と採用のセオリー』(ソシム株式会社)、『コミュ障のための面接戦略』(星海社)

《申込方法》 当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(税込・資料代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用法(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	34,560円(本体価格 32,000円)	一般	37,800円(本体価格 35,000円)
-----	-----------------------	----	-----------------------

191362-0505 (※) 『採用難時代』を乗り切るための採用戦略と実務ポイント

ふりがな 会社名			
住所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 役	属 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報、本研究学会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル2F

・プログラム・

1. 「採用難時代」を乗り切るための採用プロセス改善方法<<①候補者集団形成>>

- (1) 「オーディション型」から「スカウト型」へ
 - ・リファラル採用とスカウトメディア
- (2) 電話活用のイメージ～「ちなみに」攻撃～
- (3) 「受け皿企画」を面白いものに
- (4) 上手な「懇親会」のやり方

2. 「採用難時代」を乗り切るための採用プロセス改善方法<<②選考>>

- (1) 様々な選考手法の特徴
- (2) ES、書類選考、適性検査、面接
 - ・選考基準の作り方/選考への活かし方/導入の際の留意点
- (3) 面接担当者トレーニングの内容
 - ・インタビュー/アセスメント/ジャッジ
- (4) 聞くべきこと、聞いてはいけないこと
- (5) エピソードを深掘りするポイント
- (6) 志向の信憑性の見方
 - ・きっかけの納得感/豊かさ/行動化の程度
- (7) 面接官が陥りやすい12のポイント

3. 「採用難時代」を乗り切るための採用プロセス改善方法<<③フォロー>>

- (1) 途中辞退率
 - ・評価の仕方と改善のポイント
- (2) 内定辞退率
 - ・評価の仕方と改善のポイント
- (3) フォローの順序～自己開示・情報収集・説得勧誘～
- (4) 採用担当者自身が自己開示をする
 - ・自己開示が重要な理由/「共通点」に着目して自己開示する/自己開示のベストタイミング
- (5) 学生から聞き出すべき情報とは
- (6) モチベーションリソース
 - ・組織型/仕事型/職場型/生活型
- (7) キャリアアンカー
- (8) 解消すべきネックとカウンタートーク
- (9) 磨くべきフォロートーク
- (10) その他、フォロートークで気を付けること

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで2種類のセミナーをご案内しております。